



かがちょう 赤い靴通信 No. 8-1

加賀町警察署
生活安全課
スクールサポーター
令和8年1月

子供が正しくスマートフォン等を使用するために！

フィルタリングは子供を守る第一歩！

インターネットは子供達にとって生活に欠くことのできないものです。しかしインターネット便利なものである反面、子供にとって有害なサイト（出会い系サイト、アダルトサイト、自殺サイト、暴力サイト、ギャンブルサイトなど）を使用するには早いアプリ（X、インスタグラム、Face Book、LINEなど）の使用を年齢に応じ制限することが大切です。

令和5年度は、神奈川県内で136人の子供がこれらのサイトやアプリを使用し、性犯罪などの被害にあっていますが、被害にあった子供の使用していたスマートフォン等の多くには、フィルタリングが設定されていませんでした。

フィルタリングは、子供が性犯罪などの被害にあうのを防ぐと共に、ウィルス感染、架空・不当請求などのトラブル防止に効果があります。

携帯電話会社は、18歳未満の子供が使用するスマートフォン等にフィルタリングを提供しています。子供の成長段階に応じフィルタリングを有効に活用することが大切です。

フィルタリングは子供がインターネットを正しく使うために設定するものです。子供に見れないサイトがある、使用できないアプリがあるとと言われても安易にフィルタリングを解除しないようにして下さい。

インターネットにつながるゲーム機や音楽プレーヤーもフィルタリングが提供されます。各機器の取扱説明書やメーカーのホームページを参照してフィルタリングを設定し



保護者による見守り、指導、管理を！

フィルタリングは、子供を守るための最低限の対策です。保護者が子供の使用するスマートフォン等の利用状況を見守り、適切な指導、管理を行うことが大切です。

※ 「利用状況」の管理

子供がどんなアプリを使っているのか、SNSで誰とどんな交流をしているのか等の利用状況を確認し、利用時間の制限や、課金管理など各機器の管理機能を有効に活用してください。

※ 「ルール」の管理

インターネット利用に伴うリスクを理解させ、悪いことはしないという規範意識を育てるためにもスマートフォン等の利用に関する家庭内ルールを作ることも大切です。

ルール作成の際には、保護者の方は子供にどのようにスマートフォン等の使用してほしいのかを子に、子供にはどのようにスマートフォン等を使用したいのかを宣言させ、親子で話し合っ納得できるルールを作成することが重要です。

（ルールの例）

□ スマホは保護者からの借り物。□ 使用時間は〇時から〇時まで。□ 自分の部屋には持ち込まない。□ ルールを守らなければ使用禁止。□ アプリのインストールは保護者の責任。□ パスワードは保護者が管理。□ 個人情報を書き込まない。□ 人を傷つける書き込みはしない。□ 困ったらすぐに保護者に相談する。□ ネットの中の友達とは絶対に会わない。



各種相談、照会、ご意見ご要望は、加賀町警察署 045(641)0110
緊急性のある事件事故は、110番通報 をご利用ください。